

2026 年 1 月 15 日の F ネットです。

【第 32 回 長崎県作業療法学会のお知らせ】

■テーマ : 「わたし」と「あなた」の ストーリー 作業療法が「わたし」に出会いをもたらした

■開催日時 : 2026 年 2 月 28 日(土)～3 月 1 日(日)

■場所 : 長崎大学 医歯薬学総合教育研究棟

■学会長 : 岩阪 真大(医療法人昌正会 出口病院)

■学会ホームページ➡ <http://www.nagasaki-ot.com/otgakkai/>

■お問い合わせ(事務局) : 磯野 真也(医療法人栄寿会 真珠園療養所)

E-mail : info-gakkai32@nagasaki-ot.com

【現職者研修 日本と世界の作業療法の動向】

■期日 2026 年 2 月 27 日(金)

■時間 19:00～20:30 (受付 : 18:30～)

■テーマ 日本と世界の作業療法の動向

■講師 松尾萌美 氏 (西九州大学 リハビリテーション学部)

■実施方法 オンライン(Zoom 開催)

■受講対象者 日本作業療法士協会及び各都道府県士会会員で会費の未納がない方

※他県士会会員の方は所属士会会員である事、および今年度会費完納を証明できるものをご提示いただきます。(会員証や領収証など)

※今年度新入会の方は対象外となります。

■受講費 1000 円 (長崎県作業療法士会会員、他県士会会員ともに)

※支払いはイベントペイでのお支払いとなります。

※申し込み後に担当者からイベントペイによる支払方法を連絡いたします。

※申し込み後のキャンセルの場合、開催日の 3 日前(正午)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルでは参加費の払い戻しが出来ない場合があります。

■申し込み <https://forms.gle/Q6CuMDz4f411w1KC9>

■締め切り 2026 年 2 月 22 日(日)

※申し込み後は必ず 2 月 25 日(水)23:59 までにイベントペイでの受付を済ませたうえで 参加費支払いを完了させてください。

■配布資料 開催日までにメールで送付いたします。

■注意事項

1) 申し込みの際、メールアドレスはキャリアメール (@以下が携帯通信会社のドメイン) は使用しないでください。運営からの返信・確認メールが届かない場合があります。

2) 研修会当日までに zoom のアプリをインストールしサインインまでの動作確認をお願いします。

3) 参加確認の為 1 人につき 1 端末 (1 名で 1 台) でのお申込みをお願いします。

- 4) zoom の表示名は協会会員番号・漢字でフルネーム・所属先の順で記載して下さい。
- 5) 必ずビデオ ON・音声ミュートの状態で参加して下さい。
- 6) 無料 wi-fi スポットなど他者に迷惑をかける可能性のある場所での参加はお控え下さい。90 分あたり 1 GB 程度の通信料を消費します。

■お問い合わせ先：長崎県作業療法士会 教育局 中村和也

メール：kyouiku-n@nagasaki-ot.com

【現職者選択研修（老年期障害）のご案内】

■期日 2026 年 2 月 1 日(日)

■時間 9:00～16:15（受付：8:30～）

■テーマ 9：00～10：30 老年期の基礎知識

10：45～12：15 老年期作業療法の治療的枠組み

村島 久美子 氏（桜新町アーバンクリニック在宅医療部）

13：00～14：30 地域生活を支援する

14：45～16：15 老年期の作業療法実践 トピックス

田中 浩二 氏（群馬大学 大学院保健学研究科）

■実施方法 オンライン(Zoom)

■受講対象者 日本作業療法士協会及び各都道府県士会会員で会費の未納がない会員

※他県士会会員の方は所属士会会員である事、および今年度会費完納を証明できるものをご提示いただきます。（会員証や領収証など）

■参加費 4000 円（長崎県作業療法士会会員、他県士会会員ともに）

※イベントペイでのお支払いとなります。

※申し込み後に担当者からイベントペイによる支払方法を連絡いたします。

※申し込み後のキャンセルの場合、開催日の 3 日前(正午)までにご連絡ください。

それ以降のキャンセルでは参加費の払い戻しが出来ない場合があります。

■申し込み <https://forms.gle/CkMD893ZBHwSKAVn9>

■締め切り 2026 年 1 月 25 日(日)

※申し込み後は必ず 1 月 29 日(木)23:59 までにイベントペイでの受付を済ませたうえで参加費支払いを完了させてください。

■配布資料 開催日までにメールで送付いたします。

■注意事項

1) 申し込みの際、メールアドレスはキャリアメール（@以下が携帯通信会社のドメイン）は使用しないでください。運営からの返信・確認メールが届かない場合があります。

2) 講義資料は各自でダウンロードしてご準備いただきます。ダウンロード先は遅くとも研修会前日までにメールにてお知らせいたします。

■問い合わせ 長崎県作業療法士会 教育局 中村和也

【研修会 発達障害の心理社会的支援—プログラムの実際—】

■開催日時：2026 年（令和 8 年）2 月 7 日（土）

■会場： 広島大学 広仁会館 大会議室

《参加申込み要領》

■募集人数 60 名

■参加費（事前振込み） POTA 会員：3000 円 非会員：6000 円 学生・当事者 1000 円

■申込み締め切り日 2026 年 1 月 31 日（土）

■お問い合わせ:Peatix の「主催者に連絡」からお問い合わせください

■申込み方法 Peatix（ピーティックス）で「第 54 回作業療法研修会」を検索、もしくは下記 QR コードのリンク先からお申し込みください。 内容を確認して「チケットを申し込む」をクリックし必要事項を入力してください。支払方法は、クレジットカード、コンビニ／ATM（330 円の手数料がかかります）などから選べます。

<https://peatix.com/event/4712489>



<Peatix>

*領収書が必要な場合は支払い時の Peatix の領収書からお受け取りください。

*適格請求書・領収書について：当協会は免税事業者のため、インボイス制度に則した適格請求書等はお出しできませんので予めご了承願います。

《発達障害の心理社会的支援—プログラムの実際》 発達障害と診断される人が増えています。また、発達障害とうつ病、統合失調症、認知症などとの併存を考える場合もあります。本研修会では講義に加えて「大人の自閉症スペクトラムのためのコミュニケーション・レーニング・マニュアル」（星和書店）を当事者の立場で体験できる機会を 2 時間設けました。このプログラムは、平成 30 年度から診療報酬上の加算が認められたものです。このプログラムを実施する予定はなくても、発達障害への対応のヒントが多く学べます。講師は、このプログラムの開発にあたった昭和医科大学烏山病院に勤務する作業療法士にお願いしました。コロナ禍で本研修会はズームで実施してきましたが、対面での研修会を望む声が多くなったので以前の形で開催します。対面でこそ研修効果が得られる内容となっています。ふるってご参加ください。同様の内容は東京でも年内に開催予定です。

【いきがい・助け合いフェスタ in 長崎】

さて、この度、助け合い活動の推進のため、公益財団法人さわやか福祉財団と共催し、標記フェスタを下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、貴所属職員等に本フェスタへの参加をご案内いただきますとともに、関係者への周知についてご協力いただきますようお願いいたします。

1 日 時 令和8年2月25日(水) 10:00～16:00 (予定)

2 会 場 ベネックス長崎ブリックホール 3階 国際会議場・会議室(長崎市茂里町2-38)

3 内 容 基調講演

全体シンポジウム

「地域共生社会の実現～住民主体の地域づくりをどう応援するか～」

分科会

■A 分科会：「居場所をどう広げていくか」

■B 分科会：「社会参加とネットワーク」

■C 分科会：「離島など人口減少地域の助け合い」

全体会

分科会のまとめ

4 申込期限 令和8年2月13日(金)

5 その他 ・終了後は17:00まで、同会場3階ラウンジにて名刺交換会を行います。

・17:30から近隣会場にて懇親会(参加費5,000円程度)を予定しています。

会場の詳細につきましては、当日ご案内いたします。

■参加申込に関する問い合わせ先

長崎県長寿社会課地域包括ケア推進班

[TEL:095-895-2434](tel:095-895-2434)

■内容に関する問い合わせ先

(公財) さわやか福祉財団フェスタ事務局

TEL: 03-5470-7751

メール: nagasaki-f@sawayakazaidan.or.jp

申込先



【日本損害保険協会助成事業 2025年度 長崎県高次脳機能障害リハビリテーション講習会】

■テーマ 「高次脳機能障害 就労へのアシスト」

■会期：2026年1月23日(金) 18:00～19:30

(ZOOM 入室開始：17:30～)

■形式：オンライン開催 (zoom)

■参加費：無料

■申し込み締切り：2026 年 1 月 19 日（月）まで

申し込み方法：

・メール：nagasaki.kouzinou@gmail.com

（長崎県リハビリテーション講習会実行委員会 事務局 中村 宛）

・URL (<https://forms.gle/VSzHNVNXftVbsUg8A>)

※必要事項：お名前、所属、職種、メールアドレス（資料配布のため、必ず PC メール）、
電話番号（緊急時）を明記ください。

■プログラム

講演 1：「株式会社リハスの取り組み ―B 型事業所における高次脳機能障害を呈した症例紹介―」

講師：神山 英梨奈 氏（リハスワーク大森 with HOUWA センター長 S.V）

講演 2：「障害があっても『はたらく』という選択肢を

―身体障害・高次脳機能障害専門とした就労移行支援の取り組み―」

講師：高野 優里恵 氏（脳卒中・身体障害専門就労支援センター リハス大塚 作業療法士）

■お問い合わせ先：

長崎県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会 事務局

メール：nagasaki.kouzinou@gmail.com 中村まで

【訪問リハビリテーション管理者スキルアップ研修会】

■開催日：講義（オンデマンド） 2026/1/28（水）～2/22（日）

演習（Zoom 開催） 2026/2/28（土）9：00～17：00

■対象：訪問リハビリテーション管理者養成研修会 STEP3 修了者

詳細は添付ファイル、または下記 URL をご確認ください。

<http://www.hvrpf.jp/5172>

▼参加申込▼

<https://ws.formzu.net/dist/S84542322/>

※申込締切：2 月 13 日（金）まで

ご不明点などございましたらお知らせください。

何卒よろしくお願い申し上げます。

■問い合わせ先：研修会事務局代行 株式会社 gene 簀上 知子

E-mail jimukyokudaikou@gene-llc.jp

TEL 052-325-6611 FAX 050-3852-1905

スパム対策のために@は全角にしております。

【児童福祉領域の作業療法士意見交換会】

■主催：日本作業療法士協会 制度対策部保健福祉課

■期日：2026 年 1 月 25 日（日）

■時間：10:00～15:30

■場所：メイン会場＜愛知＞ウイंकあいち 会議室 1008（愛知県名古屋市市中村区名駅 4-4-38）

サブ会場 ＜東京＞日本作業療法士協会 301 会議室（東京都台東区寿 1-5-9）

※zoom 併用

■内容：

（午前）※オンライン参加あり

1. 児童発達支援に関する施策について最近の動向（こども家庭庁支援局障害児支援課）

2. 「障害児支援における作業療法士の実態調査」報告・ディスカッション

（午後）※会場のみ（メイン会場、サブ会場それぞれ対面で行います）

3. 意見交換

■参加費：無料

■申込・問合せ先：

（申込）<https://forms.gle/uGz81u2Lz6MXdH1f6>

（問い合わせ）ot_seido@jaot.or.jp

■OT協会生涯ポイント数：対象外

【地域リハビリテーション研修会の開催について】

■地域リハビリテーション研修会

○総論編：災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備

・令和 8 年 1 月 16 日（金）～オンデマンド配信開始

・URL（日本リハビリテーション病院・施設協会ホームページ）へアクセスし、研修動画を御視聴ください。

<https://www.rehakyoh.jp/workshop/w16334.html>

○各論編：災害に備えた地域リハビリテーション支援体制整備

～もしもの時に強いチームをつくる！今日からできる地域リハビリテーションのカタチ～

・令和 8 年 1 月 30 日（金）10:00～16:30 AP 日本橋 6 階ルーム C（東京都中央区日本橋 3-6-2）

・URL（日本リハビリテーション病院・施設協会ホームページ）よりお申込みをお願いします。

<https://www.rehakyoh.jp/workshop/w16329.html>

〈問い合わせ先〉日本リハビリテーション病院・施設協会（研修担当）r07-rouken@rehakyoh.jp

【令和 7 年度 第 2 回神経心理学的検査研修会】

■テーマ：高次脳機能障害者の復職・就労支援について事例を通して考える

～知っておきたい制度や評価・観察のポイント

■講師：クロスジョブ 福岡 作業療法士 萩原敦先生

■日時：令和8年2月21日（土）14：30～17：30

■参加費：無料

■会場：長崎市役所多目的スペース（長崎市魚の町4-1）

■対象：支援や評価に関わっている方（学生も可能）

■申し込み：下記 URL よりお申込みください

<https://forms.gle/tZ8gywMC2vUebWyB8>

※申込締め切り：令和8年2月14日（土）必着

（注意）資料を送付いたしますので、メールアドレスは正確にご記入ください。

問合せ先 （一社）長崎県作業療法士会

Email：shinkeishinri2022@gmail.com

主 催：（一社）長崎県作業療法士会 （公社）長崎県理学療法士協会 長崎県臨床心理士会 （一社）長崎県言語聴覚士会 長崎県リハビリテーション支援センター

協力機関：長崎県高次脳機能障害支援センター

【第7回 LAHPE 研究会研修会 ～当事者家族の思い～】

○日時：2026年3月1日（日） 10:30～15:45（受付開始 10:00）

○開催場所：関西医科大学 牧野キャンパス（京阪牧野駅より徒歩12分）・オンライン（午前のみ）

○形式：ハイブリッド開催（対面か Zoom でのオンラインかお選びください。対面は終日、オンラインは午前のみ）

※どちらも参加費は変わりません。

※入金後の返金はできません。

○申込締切：2026年2月15日（日）17時

○対象：作業療法士

○参加費：3220円（イベントペイ支払い 参加費3000円・手数料220円）

○申込：<https://qr.paps.jp/c4Zoj>

上記 URL かポスターの QR コードからフォームにてお申込みください。

○問い合わせ：lahpe2018@gmail.com（LAHPE 研究会運営事務局）

（ LAHPE 研究会 HP <https://lahpe2018.mystrikingly.com/> ）

○研修内容：

10:30～10:40 挨拶

10:40～12:10 講義

1. 自殺の1次・2次・3次予防の実践について（林良太・関西医科大学）
2. 聴くということ 臨床でのわたしの在り方（織田靖史・県立広島大学）

12:10～13:00 昼休み

13:00～13:30 話題提供「母を自殺で亡くして 20 年を経てようやく語れる“遺族の現実”」（木納潤一・秋津鴻池病院）

13:30～13:45 質問 1

13:45～14:15 シェアリング

14:15～14:30 休憩

14:30～15:00 質問 2

15:00～15:15 話題提供者よりコメント

15:15～15:45 まとめ

（17:00～ 希望者のみ懇親会）

【第 3 回 生活リスクコミュニケーション学会 学術大会】

■テーマ：地域社会の問題を解決するコミュニケーションとは

■内容：

今回の学会では「地域社会の問題を解決するコミュニケーションとは」をテーマに就労支援、訪問リハビリテーション、自動車運転、災害支援についての講演を予定しています。それぞれのフィールドの第一線で活躍される講師をお招きして、現在進行形で起こっている問題とその解決を図るためのコミュニケーションについて話して頂きます。医療介護福祉領域は社会の変化による利用者ニーズの多様化、社会構造の変化によるスタッフの多様化のなかでリスク認知の齟齬は課題となります。本学会は地域社会の具体的な課題を通して、リスクコミュニケーションについて議論する場となります。

■大会長：中西 一（森ノ宮医療大学）

■講師

<基調講演>

テーマ：「仮：就労支援とリスクコミュニケーションについて」

講師：小川 泰弘 氏（森ノ宮医療大学）

<教育講演Ⅰ>

テーマ：「臨床現場に必要なコミュニケーションとは何か？」

講師：大平 高正 氏（訪問看護ステーション大分駅南）

<教育講演Ⅱ>

テーマ：「仮：自動車運転とリスクコミュニケーション」

講師：鍵野 将平 氏（森ノ宮医療大学）

<教育講演Ⅲ>

テーマ：「災害支援とリスクコミュニケーション」

講師：林 辰博 氏（大阪医療福祉専門学校）

<シンポジウム>

テーマ：「危険予知トレーニングの実際」

シンポジスト：有久 勝彦 氏（関西福祉科学大学）

本多 亮平 氏（千鳥橋病院）

吉田 啓太 氏（高齢者ケアセンター大仙もずの音）

■日時：2026 年 3 月 14 日（土） 9:30～17:00

■会場：森ノ宮医療大学 C 棟 559 教室

オンライン参加あり

■参加費：

・対面

事前申込（会員・非会員）：¥2,500

当日参加（会員）：¥3000 、（非会員）：¥4,000

事前申込（学生）：¥500

・オンライン

事前申込のみ（会員・非会員）：¥2,500

事前申込のみ（学生）：¥500

■申し込み〆切：

令和 8 年 3 月 7 日（土）

■申し込み先：

http://seikatsuriskgakujutsutaikai.kenkyuukai.jp/event/event_detail.asp?id=79348

■参加対象：リスクコミュニケーションに興味のある療法士、医療福祉保健領域に関わる専門職

■日本 OT 協会ポイント：OT 協会 1 ポイント対象

■関連 URL：<http://seikatsurisk.kenkyuukai.jp/about/index.asp?l=1>

■主催：生活リスクコミュニケーション学会事務局

■問い合わせ先：risk.ot2022@gmail.com

【チャイルドライフ特別セミナー

特性のある子どもの親、そして支援者としての経験から考える発達支援のかたち】

■開催日時：2026 年 3 月 5 日（木）10:00～11:30

■主催者：一般社団法人 チャイルドライフ

■実施方式/場所：Zoom（オンライン）

■当日講師：木村久美子 先生

短期大学の保育科を卒業後、保育士として勤務。育児休業を経て現場に復帰し、クラス担任、主任保育士としての経験を重ねながら、乳幼児に寄り添う保育や保護者支援に携わり、現在は株式会社立保育園の園長として、子どもたちが安心してのびのびと過ごせる保育環境の整備をはじめ、職員の育成、地域との連携を推進し、日々の保育に取り組んでいます。

■セミナー概要：

2025 年度最後のオンラインセミナー としてチャイルドライフ特別セミナー「特性のある子どもの親、そして支援者としての経験から考える発達支援の形」を企画しました！

本セミナーは、保護者と支援者、両方の立場を知るからこそ伝えられる気づきや学び、就学期から就労に至るまでの歩みをたどりながら保護者としての思い、支援者としての実践、そして「その子らしさ」を大切にする支援について、現在は保育園園長としても活動中の木村久美子先生に伺います。

■当日プログラム：

講演（前半 30 分/後半 30 分※途中 5 分休憩）

- ・ 幼少期～就労まで （診断・学校との関わり・就職までの道のり）
- ・ 支援を受ける立場として感じたこと （理解されにくかったこと、支援で救われたこと）
- ・ 支援者として気づいた視点（保護者への寄り添い方、合理的配慮の実践）
- ・ 双方の立場から見えた“協働”のヒント （保護者と支援者がともにできること）
- ・ 子どもの“困り”をどう受けとめ支えるか

質疑応答・意見交換（20 分）

- ・ 保護者・支援者それぞれから質問を募り対話形式で進行

閉会・総括・講師からメッセージ

※当日進行状況によりスケジュールが変わる可能性があります。

■受講料：

1 名様 1 アカウントにつき 1,100 円(消費税込)

※修了証をご希望の場合は、上記金額に+500 円(消費税込)で対応いたします。お申し込み完了後、7 日以内に受講料に加えてご入金ください。

※複数のデバイスでご視聴される場合、台数分の受講料お支払いをお願いしています。申し込み手続きが完了されていない アカウントからのご視聴については、ご入室いただけませんのでご了承ください。

■申込期限：2026 年 3 月 3 日(火)18：00

■定員：40 名様

■申込方法：<https://childlife.gr.jp/education/s-entry/>

※上記のリンク先から弊所ホームページに入り、お申込みフォームにご入力ください。

■問い合わせ先：一般社団法人 チャイルドライフ

Tel: 042-641-5901

Fax: 042-657-2111

Email: edu@childlife.gr.jp

URL: <https://childlife.gr.jp/education/>

今回は以上です。長崎県作業療法士会広報局